

教職員向け「きょうとアニラブクラス」の研修について

本市では、「人と動物とが共生できる うるおいのある豊かな社会」の実現を目指し、少年期に動物を通じて「命の大切さ」や「動物との正しい関わり方」について学ぶ、動物愛護出前授業「きょうとアニラブクラス」を平成24年度から実施しています。

平成30年8月6日に、京都市教育委員会主催の市内小学校の生活科担当教員向けの研修会において、「きょうとアニラブクラス」及び京都動物愛護センターの取組について紹介を行いました。

1 研修対象者

京都市内小学校生活科担当教員 90名

2 内容

(1) 京都動物愛護センターについて (約15分)

ア 講師

- ・京都動物愛護センター職員

イ 内容

- ・保護犬猫の現状と取組紹介
- ・犬との挨拶の仕方（接し方）の体験
- ・犬の心音聴取
- ・命の大切さに係る講義

(2) 動物とのふれあい (約15分)

ア 講師

- ・認定NPO法人アンビシャス

イ 内容

- ・犬との挨拶の仕方（接し方）の体験
- ・犬の心音聴取
- ・命の大切さに係る講義

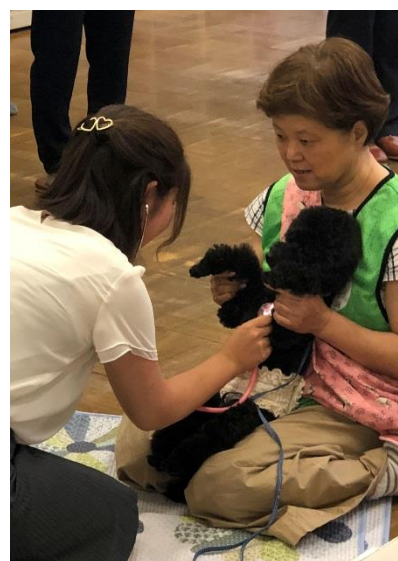
(3) 犬と人との体の仕組みの違い (約15分)

ア 講師

- ・京都動物愛護センター職員

イ 内容

- ・犬と人の歴史について
- ・犬の感覚器について
- ・犬の寿命について
- ・犬の病気について



3 研修を終えての教職員からの声

- 様々な事情で動物を飼育できない実態があるので、今回紹介していただいた方々と協力して活動を考えていきたいと思った。
- 動物愛護センターの活動やアニラブクラスなどの内容を具体的に知ることができて良かった。活用していきたいと考えている。
- アンビシャスの方々に犬との接し方を教えてもらうことで、私も勉強になった。このようなことを子どもに伝えていきたいと思った。

4 平成30年度の「きょうとアニラブクラス」の申込状況

平成30年11月末時点で25件の申込があります。本研修後の問合せ、問合せ・申込が非常に多く、すでに29年度の実施件数（18件）を超えています。